6月
広報うらにし6月号
第　161号
2016　6月1日
発行：浦西自治会
編集：自治会広報部

・米軍属による殺害事
20 歳の前途ある女性の命が奪われた。いつも通り、安全な町を健康、スタイル維持を図って家を出たのであろう。夢をいっぱい持って、これから先のバラ色の人生を思いながら走っていたのだろう。その、若い尊い命が無残にも残酷にも奪われた。しかも、戦場でもあるまいし、不意に後方から棒で殴り倒され、殺害された。こんなことが、実際に起こるなんて信じられない。憤りとともに、被害者の無念を思うと居たたまれない。「マーカラワジーガ」とフトゥフトゥする。
実家の金武町に戻った際に、遺棄場所で手を合わせてきた。故郷・金武町では今までに何度も同様なことが繰り返されてきた。二度と起こらないような、実効性のある対策が求められる。口先だけではだめだ。
県民ひとりひとりが自分のことと捉えて考えるべきであろう。

・青年会初興し　28日（土）
松本市長・JICA 河崎所長・当山小・石川校長、大城教頭、浦西中・崎原教頭参加で盛り上がる。川上鷹山会長下の初興しは浦添青年連合会をはじめ仲間、屋冨祖、嘉数、沖縄市山里等の青年会も駆けつけ、浦西青年会の幅の広さを感じました。エイサーを通して、青少年の健全育成、JICA 研修員の指導、浦西中の運動会への協力、また、熊本地震のチャリティーエイサー等、時宜を得た活動は内外で高い評価を受けています。また、地域の行事として定着してきた「文武祭」についても、市長はじめ、教育委員会から賞賛されています。我が地域の青年会の活躍は自治会の誇りであり、発展の源です。　ガンバレ！

行政区住民登録人口（4月末）
世帯数　677　総人口 1804
自治会加入 407 加入率 60%

定期清掃（第３日曜日）
＊サンレー紫雲閣職員参加
リサイクル活動（同上）

///// 6月行事 ///////
＊図書丸来館日　5、19日
4日　あじさい祭り
5日　自治会対抗 GG 大会
10日　愛の声かけ作戦(浦西中)
14日　かりゆし C8 自治会
　　親睦 GG
17日　寿 JR 渡名喜島の旅
24日　寿クラブ・ピクニック
30日　ふれサロン・料理教室
26日　評議委員会
＊GG＝グランドゴルフ

・評議員会 22日　20:00~　10名（委任２名）
議題は　総会で指摘のあった
1．諸々の会則について
　会則検討委員会を発足する。委員は以下の通り
　検討委員長　大浦敏男
　　委員　濱川正志・亀川博薫・平識善貞
　　平良保文・浦崎猛・宜野座富夫
2．防災組織について
　設立検討委員会を発足する。
　検討委員長　仲原勇（元浦添消防長）小禄隆

報告事項として（　抜粋　）
・ふれあいサロン開級式　推進員 24 名
　同仁病院の理学療法士による「ロコモ体操」
・美らまち通り隊専用ロッカー設置（公民館）
・青年会初興し　5月 28 日（土）　19:00～21:00

今年度の評議委員の皆さんです

・寿 JR 倶楽部　パークゴルフ in 西原 ＆燻製チーズ作り講習会　21日（土）
【午前】梅雨の中休みの真夏の太陽の下で、西原町のﾊﾟｰｸｺﾞﾙﾌ場で爽やかな汗をかきました。短いものの、トリッキーな難コースで頭も使いボケ防止にもなりました。
【午後】燻製チーズ作りの講習会を行いました。２時間ほど専用の燻製器に入れると、色合い、風味も抜群なチーズが焼き上がりました。ﾋﾞｰﾙのつまみに最高！試食をしながら、四方山話に花を咲かせ楽しいひと時を過ごしました。

・草刈機贈呈　平良平長氏（F22）

平良氏から「公園の草刈に使って下さい」と、パワフルな草刈機（米国製）が贈られました。強力な助っ人をどうぞ、ご利用下さい。燃料はガソリンです。混合と間違わないでください！

・浦西団地囲碁大会　16日（月）　参加者 13 名
優勝　平　賀 敬二　3級
2位　国　吉 真吉　2段
3位　宮　国 恵侑　6段
3位　西島本 賢　4段
おめでとうございます。

大会終了後、平賀３級の１級昇級、国吉２段の３段昇段を参加者全員で承認しました。（代表：安里幸憲）

・浦西青年会熊本地震チャリティーエイサー
豊崎アウトレットモール「あしびなー」15日（日）
震災への義援金を集めるために、青年会では 30 名余の総力を結集しエイサーを披露。ショッピング客で賑わうモールで中国人を含む人々で人垣ができました。

・ふれあいサロン開級式　19日（木）
今年も諸見敏子代表の下に 23 名の強力な推進員が集まり、サロンを盛り上げていきます。当日は、介護予防に良いとされる「ロコモ体操」の講習会で、踵上げ、片脚立位、スクワットが重要とのことを学びました。

・第１回ゆり祭り　7日（土）
しらゆり公園のゆりが満開を迎えたことで、美らまち通り隊を中心にゆりを愛でながら、楽しいひと時をすごしました。演歌歌手の「糸山ゆり子」のミニライブもあり盛り上がりました。

・当山小よろしく朝会
当山小学校地域の自治会長、民生委員、老人会長、CSW 等、日頃児童を見守っている方々を紹介する朝会がありました。総勢 60 程の関係者が児童に顔を覚えてもらいました。

11日（水）

・市老連 50 周年ﾁｬﾘﾃｨｰＧＧ大会
浦添陸上競技場を埋め尽くす、450 名の参加する大きな大会で、老人パワーの凄さを見せつけられます。当日は、福嶺勝公さん（D64）がホールインワンを２回奪うなど、一人気を吐きました。

12日（木）

・世界の秘境・ヒマール～　No.22　　浦西団地の皆さん・・・ナマスカール　　E53　坂本守章
いよいよ最終稿となりました。今回は、ネパールの人達が自慢することを紹介します。当たり前のことですが、世界で最も高い山「エベレスト（ネパール語でサガル・マタール）」があること、世界の４大宗教のうち、仏教の祖「仏陀」が生まれたのがネパールの地であることを自慢にします。５月の中旬に仏陀が生まれたインド国境の近く「ルンビニ」を念願かなって訪れることが出来ました。2500 年前にシャカ国の王妃マーヤーはお産のため実家に帰る途中、ルンビニで旅の休憩をしている時にアショーカの樹の下で生まれました。母のマーヤーは産後２週間で帰らぬ人となり、仏陀は妹のマハー・パジャパティーに育てられながら帝王学を学ばれたようです。この生まれた場所は 1896 年にドイツの考古学者によって発見され、マーヤ聖堂（写真１）の中に目印があります。聖堂の中は撮影が禁止されているため写真紹介は出来ませんが、生まれた場所に石板がありました。マーヤ聖堂の南側には池があり、この池の水で仏陀は体を洗ったといわれています。池のすぐ横には大木の木があり、そこでお坊さん達は祈祷をしていました。又、聖堂の横にはアショーカ王が訪れた時に祈念として建てられた石柱があり、石柱には「租税を８分１に減税する」と記載されているそうです。今回でネールからの報告は終了となります。２年前にカトマンズの着いた時のネパールのイメージと今の考えはだいぶ異なります。この間、経験したことのない９０００人の尊い命が失われた「ネパール大地震」や昨年の８月からの憲法制定に関してタライ地域の人々の不満が爆発し、今年の３月までインド国境が閉鎖の状態になり燃料等が入らなく、経済が不安定になった等、色々なことを経験しました。又、任地の人達との仕事を共にして、ネパールの公務員達の勤務状況に失望したことによって「国際援助」と言う言葉に疑問を感じました。しかし、たくさんの農家と話していると、私の持っている農業技術を伝えることのよって「いくらかでも所得向上になれば」との思いと、一生懸命に生きる農家達の顔を見ると頑張ろうという気持ちで２年間過ごしてきたように思います。JICA の制度でネパールに来ましたが、どこへ行っても日本人は高く評価され、親しみを感じました。ネパールとの５０年間の支援の人々達の活動の結果だと思います。私もその１人として、これからも何らかの立場でネパールとの関わりを持ち、協力していきたいと思っています。最後にネパールで撮った写真の中で最も感動した場所を紹介いたします（菜の花畑）

ご苦労様でした。帰国したら「ネパール報告会」を企画します。乞ご期待！

＊リサイクル収益金
５月末実績
28,835 円
毎月第３日曜日
収益金は自治会活動費として有効に活用されています。今後とも、新聞、段ボール、アルミ缶などの提供にご協力お願いします

猫の糞害に憤慨
責任をもって猫の世話をしまし去勢・不妊手術をしましょう

香典返し　岸本安子（G28）様から　　故・秀夫様　　ありがとうございました。